

保護者各位

豊橋市立羽田中学校長	野澤 康典
豊橋市立花田小学校長	岩竹 伸治
豊橋市立羽根井小学校長	中村三木也

羽田中学校・花田小学校・羽根井小学校における「小中一貫教育」の実施について(お知らせ)

陽春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろから三校の教育活動へご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、「小中一貫教育」について、豊橋市教育委員会から理念や目的、重点項目や導入のスケジュールなどが示され、市内の小中学校で下記のとおり計画的に導入されてきました。羽田中校区三校では、令和7年度の「小中一貫教育」の導入に向け、準備をおこなってきました。令和8年度以降は、本中学校区を含め、市内全ての中学校区で導入されます。つきましては、下記にその概要をお示しいたします。また、本年度以降、三校が義務教育9年間で育成したいと考えております「目ざす子ども像」や「取り組みの方策」等を、別紙資料に記載いたしました。毎年度、三校の学校評議員の皆様のご意見をいただき、また各学校で取り組みの評価をし、改善・充実に努めてまいります。今後の取り組みへのご理解とご協力をお願い申し上げます。

記

<令和4年度>

- 羽田中校区地域教育懇談会【豊橋市教育委員会主催】を開催
- 三校の合同現職研修を実施
- 小中合同あいさつ運動を実施
- 花田小と羽根井小の児童が羽田中2年総合的な学習の時間「服の力プロジェクト」に協力
- 花田小と羽根井小の6年生が部活動体験会に参加

<令和5年度>

- 羽田中校区小中一貫教育の組織づくり、「ねらい」「目ざす子ども像」の設定
- 花田小と羽根井小の6年生と羽田中1年生が牟呂用水浄化活動を実施
- 花田小と羽根井小の6年生が部活動体験会に参加
- 羽田中1年生が羽田中学校入学者説明会で、花田小と羽根井小の6年生に中学校の様子を説明
- 花田小と羽根井小の6年生が羽田中学校入学者説明会で中学生の授業を見学
- 花田小と羽根井小の6年生が花田小で交流会を実施

<令和6年度>

- 全教職員が羽田中校区小中一貫教育全体会で、羽田中校区の「ねらい」「目ざす子ども像」を共通理解・共有し、「方策」を検討
- 花田小と羽根井小の6年生が羽田中「HADA フェス～文化～（合唱コンクール）」を鑑賞
- 花田小と羽根井小の6年生と羽田中1年生が牟呂用水浄化活動を実施
- 花田小と羽根井小の児童が羽田中3年総合的な学習の時間「羽田中フードドライブ」に協力
- 花田小と羽根井小の6年生が部活動体験会に参加
- 羽田中1年生が羽田中学校入学者説明会で、花田小と羽根井小の6年生に中学校の様子を説明
- 花田小と羽根井小の6年生が羽田中学校入学者説明会で中学生の授業を見学
- 花田小と羽根井小の6年生が羽根井小で交流会を実施

<令和7年度>

- 羽田中校区小中一貫教育の導入
- 4月 3日（木）羽田中校区小中一貫教育推進委員会全体会（三校教職員）
- ★ 5月 8日（木）羽田中校区小中一貫教育推進協議会
- 7月 31日（木）羽田中校区小中一貫教育推進委員会全体会（三校教職員）
- 10月 23日（木）羽田中「HADA フェス～文化～（合唱コンクール）」
- 11月 20日（木）牟呂用水浄化活動
- 1月 9日（金）部活動体験会
- 1月 21日（水）羽田中入学者説明会
- ★ 2月 6日（金）羽田中校区小中一貫教育推進協議会

★印の「協議会」には、羽田中・花田小・羽根井小の学校評議員の皆様からご意見やご要望をいただき、小中一貫教育の充実につなげてまいります。

令和7年度

羽田中校区（花田小・羽根井小・羽田中）の小中一貫教育の取り組みについて

■ 豊橋市の小中一貫教育導入の目的

子どもたちの発達の早期化への対応や、地域の特色を生かした教育の質の向上のため、小中学校で目ざす子ども像を共有し、9年間を通じた系統的な教育を目指す。

■ 豊橋市の小中一貫教育導入における理念と重点項目

- < 理念 > 人とのつながりを大切にし、「生きる力」を磨き深める小中一貫教育の推進
- < 重点項目 > 「ねらい」「目ざす子ども像」「方策」の設定と評価の実施

(豊橋市教育委員会の資料から抜粋)

1 羽田中校区小中一貫教育のねらい

- 「将来に必要となる「自主・協力・他者貢献」の心の育成」



2 目ざす子ども像

- 「自ら未来をひらき、ともに生きる豊かな社会をつくる子ども」

3 取り組みの方策

(1) 学習・特別活動・特別支援教育

- 社会や学校のためになることに主体的・協働的に取り組むことができる子どもの育成

- ・教科学習の連絡、あいさつ・返事、発言の仕方などを三校でそろえていきます。
- ・毎週1回程度、お話タイム（名称は各校任意）を実施します。
- ・グループ活動や異学年交流の機会を積極的に取り入れます。
- ・教科担任制を積極的に導入していきます（小学校）。
- ・係・委員会活動（児童会・生徒会活動）が自主的、協働的な活動となるよう指導・支援します。
- ・「フードドライブ」活動のように、三校の児童生徒が連携・協力した活動を計画していきます。
- ・羽田中学校合唱コンクールの鑑賞、牟呂用水浄化活動の合同実施、部活動体験会への参加などは、継続して実施します。
- ・中学校の定期テスト期間に合わせ小学校のチャレンジテストを実施し、学習の習慣化を図ります。
- ・子どもの特性に寄り添った支援をしていきます。
- ・三校の特別支援教育学級交流会を実施します。

(2) 健康・安全

- 自他の「いのち」を大切にし、自分の健康を自分で守ることができる子どもの育成

- ・「生活アンケート」や「メディアコントロール・チャレンジ」の内容や実施時期などを共有し、実施します。
- ・三校合同「保健だより」を発行します。
- ・不審者情報などの安全にかかわる情報は三校で共有し、子どもに指導したり、メール配信したりします。
- ・暴風警報や地震に関わる情報などへの対応は、三校が連携して取り組みます。
- ・小学校6年担任と中学校1年担任が情報交換する場を設けます。

(3) 教職員研修

- 子どもの問題解決力や自己指導能力を育成するための指導力・実践力の育成

- ・羽根井小学校の研究成果を生かして、一人一台端末の有効な活用方法等の研修機会を設けます。
- ・7月31日に実施する三校合同の教職員研修会で、学習指導・生徒指導・特別活動・特別支援教育などの各分科会において、小中一貫教育の充実を図るための方策等を話し合い、実践につなげます。
- ・各学校で授業研究会（授業公開）が開催される際に、他校の教職員が参観をしたり、授業研究協議会に参加したりし、児童生徒理解や授業改善、学習の系統性の理解などに役立てます。

(4) 小中一貫教育推進協議会

- ・三校の小中一貫教育を進めていくうえで、各学校の関係の皆様にご意見・ご要望をいただき、その改善や充実を図る必要があると考えています。
- ・そのために、令和7年度から三校の学校評議員の皆様が一堂に会する場として「羽田中校区小中一貫教育推進協議会」を立ち上げます。
- ・令和7年度は、5月8日に羽田中学校で、2月6日に花田小学校（令和8年度は羽根井小学校）で開催します。学校評議員の皆様には、協議に加えて、授業参観や施設見学等もしていただきます。
- ・小中一貫教育推進協議会の終了後は、三会場に分かれて、各学校の評議員会を開催します。